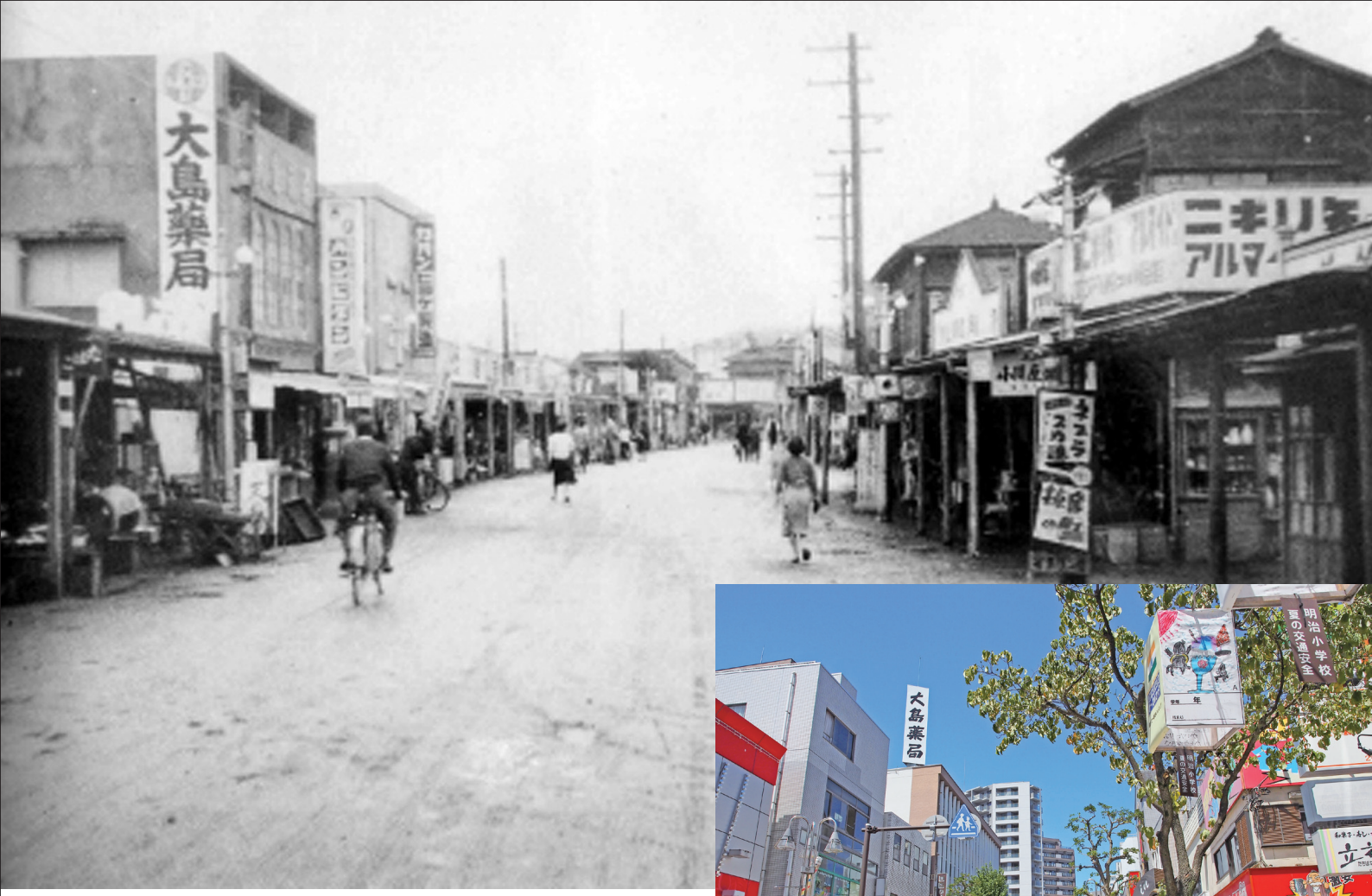


上：大島薬局付近の銀座通り（昭和 27 年）
　　郷土出版社「ふるさと藤沢」
右：現在

市社協 ふじさわ 34

藤沢市社会福祉協議会（市社協）は社会福祉法に基づき、市民の皆さんの参加と協力によって、地域福祉の推進を図ることを目的とする民間の福祉団体です。

E-mail:syakyo1@cityfujisawa.ne.jp　ホームページアドレス http://www.fujisawa-shakyo.jp/

目次

●表紙
「藤沢駅北口銀座通り」……1
●平成25年度
事業報告……2〜3
決算報告……3
●ふじさわボランティアセンター
福祉体験教室の報告……4
●ふじさわあんしんセンター
成年後見
専門相談の先生に質問……4
●共同募金運動……5
●赤十字運動月間報告……5
●地区社会福祉協議会の紹介
藤沢東部地区……6
藤沢西部地区……7
●ふれあい掲示板……8
●役員等変更のお知らせ……8

発行・問い合わせ
社会福祉法人
藤沢市社会福祉協議会
〒251−8691
藤沢市鵠沼東1−1　玉半ビル3階
電話　0466（50）3525
FAX　0466（26）6978

平成25年度　事業報告・決算報告

5月28日に開催された理事会・評議員会において、平成25年度事業・決算報告が承認されました。

事業報告

昨年度、市社協では、①【地域福祉事業の推進】②【地域福祉権利擁護の推進】③【障がい福祉サービス事業・在宅福祉事業への取り組み】④【いきいきシニアセンター（藤沢市老人福祉センター）の運営】⑤【事業運営の健全性の確保】の5点を重点目標として、事業活動を展開してまいりました。

企画・広報事業

地域福祉事業への理解と参加･協力を求めるため、次の事業を実施した。
◇「市社協ふじさわ」の発行（年３回､8000 部 /1 回）
◇第 45 回藤沢市社会福祉大会の実施（229 人参加）
◇災害ボランティア推進事業

援護事業

低所得世帯等の福祉増進を図るため、各種援護事業を実施した。
◇低所得世帯の福祉増進を図るため、小中学校児童へ入学祝金の支給（21 人）
◇交通遺児に対する激励金と図書カードの支給（激励金 4 人、図書カード 16 人）
◇低所得世帯に対して夏期・年末見舞金の支給（358 世帯）
◇罹災世帯に対する見舞金の支給（10 件）
◇車椅子等の貸出（128 件）

福祉人材養成事業

老齢期を健やかに過ごすための知識や技術をはじめ、高齢者の自立した生活を目指し、家庭や地域で誰もが支援や介護ができるよう次の事業を実施した。
◇家庭介護研修の実施（延べ 29 人）
◇体験学習・実習の受け入れ（延べ 376 人）

福祉情報提供・福祉啓発事業

福祉に関する情報を提供するとともに、福祉意識の普及を図った。
◇地区社会福祉協議会等がおこなう地域交流事業等に対する助成（13 団体､13 事業）
◇生活支援を行う地域活動に対する助成等（5 団体、5 事業）

助成事業

地域福祉を増進する事業や活動に対し各種助成事業を実施した。
◇地区社会福祉協議会に対する助成（14 地区）
◇愛の輪福祉基金の助成（171 件､210 事業）

ふれあいのまちづくり事業

住民参加による福祉のまちづくりを推進していくため､関係機関･団体と連携し､地域福祉の増進を図った。
◇ボランティア養成講座や福祉講演会等の開催
◇地区ボランティアセンターとの情報交換
（個人ボランティアの登録数　281 人､団体数　98 団体）

ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動への参加促進と支援をするため、次の事業を実施した。
◇福祉体験教室の実施（21 人）
◇ボランティア活動保険の受付
◇ボランティア活動に関する情報提供

資金貸付事業

生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、各種の資金貸付を実施した。
◇総合支援資金の貸付（相談件数 463 件）
◇福祉資金の貸付（相談件数 620 件）
◇教育支援資金の貸付（相談件数 1,436 件）
◇小口資金の貸付（貸付件数 211 件）

居宅介護等事業

介護保険制度に基づいたサービスを実施した。
◇居宅介護支援事業の実施（実利用者数 120 人）
◇要介護認定訪問調査の実施（調査件数 392 件）
◇訪問介護事業の実施（延べ実利用者数 375 人）

権利擁護事業（あんしんセンター事業）

◇日常生活自立支援事業の実施
◇成年後見事業の実施
◇日常生活自立支援事業契約締結審査会・法人後見業務適正審査会の開催（相談問合せ件数　1,697 件）

障がい福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づいたサービスを実施した。
◇障がい者総合支援事業（居宅介護）の実施（実利用者数 166 人）
◇障がい者総合支援事業（生活介護）の実施（実利用者数 25 人）

移動支援事業（藤沢市地域生活支援事業）

屋外での移動に困難がある障がい児者の外出支援を行い、地域での自立生活や社会参加の支援を実施した。（実利用者数 46 人）

事業報告

在宅福祉サービスセンター運営事業

自主事業及び市公的在宅福祉事業を実施した。

◇ホームヘルプ等の実施（延べ利用者数 86 人）
◇緊急通報システム事業の実施（実利用者数 734 人）

老人福祉センター運営事業

【やすらぎ荘 / 湘南なぎさ荘 / こぶし荘】
（延べ利用者数 300,748 人）

◇健康づくりや身体機能の維持・向上、生きがいづくりのための講座開催
◇医師・保健師等の健康相談
◇風呂、運動浴室等施設の管理運営

ふれあいセンター事業

◇障がい児者の一時預かり（延べ利用者数 447 人）
◇地域活動ホーム運営事業の実施（延べ利用者数 311 人）
◇障がい者等の就労支援（藤沢市斎場売店を運営）

地域包括支援センター事業

◇村岡地域包括支援センターの運営
◇介護予防ケアプランの作成 (2,430 件）
◇介護予防事業「サロン元気」実施

高齢者給食サービス事業

食事の支度の困難な 65 歳以上の高齢者に食事の配達とともに、安否確認をするサービスを実施し、安心で健康的な生活を支援した。
（延べ配食数 30,359 食）

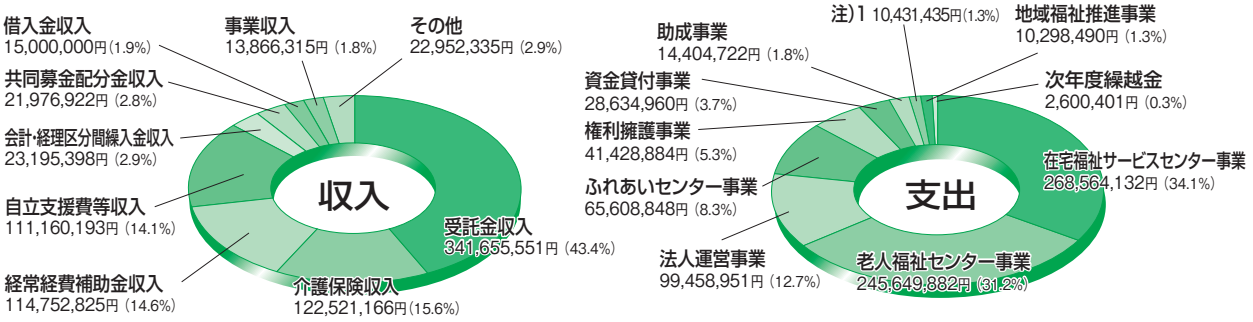
団体業務

◇日本赤十字社神奈川県支部藤沢市地区
◇神奈川県日赤紺綬有功会藤沢支会
◇神奈川県共同募金会藤沢市支会
◇藤沢市遺族会
◇藤沢東部地区社会福祉協議会
◇藤沢市更生保護女性会
◇藤沢市各地区社会福祉協議会連絡協議会
◇藤沢市障がい者共同受注促進協議会

決算報告

一 般 会 計

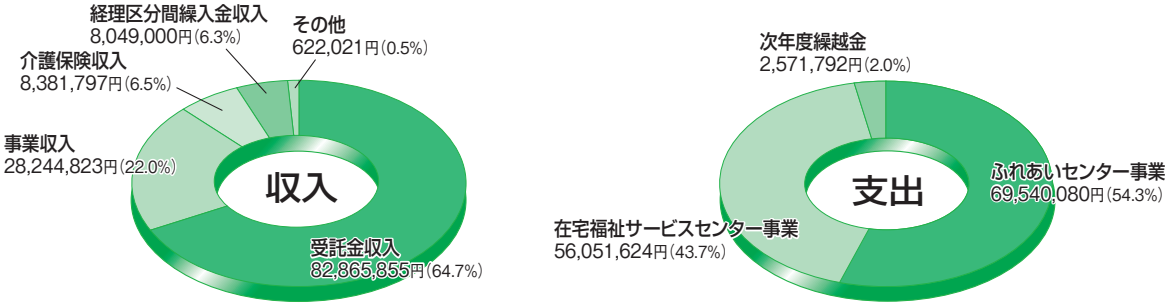
収入合計 787,080,705円　　支出合計 787,080,705円



注)1 ●企画・広報事業●部会・委員会事業　●ふれあいのまちづくり事業
●ボランティアセンター運営事業●基金運営事業

特 別 会 計

収入合計 128,163,496円　　支出合計 128,163,496円



ふじさわボランティアセンターより

福祉体験教室を行いました!!

7月23日、7月30日、8月6日の三日間、いきいきシニアセンターこぶし荘にて福祉体験教室を行いました。

市内の小学生のみなさん計 16 名にご参加いただき、楽しみながら福祉について学ぶ機会となりました。大切なものを持ち帰ってもらい、福祉に興味を持つきっかけとなれば幸いです。たくさんのご参加ありがとうございました!

一日目 高齢者疑似体験

体が動きにくくて大変！

二日目 車いす体験

車いすに乗ってみたり、押してみたりして、それぞれの気持ちがわかったよ。

三日目 手話体験

自分の名前を手話で教えてもらったよ。
手話に興味をもったよ。

お知らせ

里 親 講 座
～知ってほしい里親制度～

藤沢市社協（ふじさわボランティアセンター）は里親講座の開催に協力しています。

様々な事情で家族と一緒に生活することができない子ども達に家庭を提供し、愛情と理解をもって養育にあたり健やかな成長を支援する『里親』について、多くの皆さんに知っていただくための講座です。制度の説明や体験談を予定しています。ぜひご参加ください。※参加無料、保育あり（要予約）

日時：11月8日（土）　10：00～12：00
場所：児童養護施設　聖園子供の家（藤沢市みその台1−3）
お申込み：10月31日（金）までに住所、氏名、電話番号を神奈川中央児童相談所（電話0466−84−1600、FAX 0466−84−2970）へ。

ふじさわあんしんセンターより

Q A 成年後見　専門相談の先生に質問

インタビューリレー② 司法書士

リーガルサポートかながわ司法書士
酒井盛光先生

Q 司法書士さんは普段はどんな仕事をしているのですか？

A 司法書士は、不動産登記・商業法人登記の代理や、訴状等の裁判関係書類の作成、訴訟（紛争）の目的の価額が１４０万円以下の簡易裁判所民事訴訟代理・裁判外の和解代理、債務整理手続きなどの仕事をしています。最近は、成年後見の仕事も増えています。

Q 先生が専門相談で気をつけていることはありますか？

A 成年後見制度は、一般の方にはまだ馴染みのない制度だと思います。成年後見制度とはどのようなものなのか、裁判所に申立てをする際にどのような書類が必要なのかなどを、ていねいに、わかりやすくご説明するように心がけています。

Q 相談に来る方へ一言お願いします！

A 後見制度がどのようなものか分からない方も多いと思います。いま何か困っていることがある方、今後のことについて心配なことのある方は、まずはお気軽にご相談ください。

専門相談では、成年後見に関するご相談を第1～第4水曜日まで各専門家が交代でお受けしています。
第1水曜日行政書士　第2水曜日弁護士　第3水曜日司法書士　第4水曜日税理士または社会福祉士
ご利用にはご予約が必要です。　**ご予約0466（55）3055**

次回は社会福祉士の先生を予定しています。

～今年のオリジナルバッジ～

共同募金運動

募金期間：10 月 1 日～ 12 月 31 日
※オリジナルバッジは、500円募金として
市社協窓口で受け付け中

「共同募金運動」は、10 月からはじまる“赤い羽根募金運動”と 12 月からはじまる“年末たすけあい募金運動”の 2 種類があります。

赤い羽根共同募金

今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

10月1日から赤い羽根募金運動がはじまります。神奈川県内にお寄せいただいた寄付金は、県内はもちろんのこと、市内の福祉の充実のために使われています。

藤沢市では6つの方法で募金を呼びかけています。

街頭募金
JR 線・小田急線・江ノ電の駅などで街頭募金を行います。ボランティアを見かけたら、ぜひ募金へのご協力をお願いします。

職域募金
会社・官公庁等の職場で職員の方々に呼びかけています。

法人募金
市内の法人等に DM で呼びかけ、ご協力いただいています

戸別募金
自治会・町内会を通じて各家庭に協力をお願いしています。

その他の募金
民児協や老人クラブなどの企業・法人に該当しない団体および個人からの寄付を受け入れます。

学校募金
市内の幼稚園・小・中・高校で行っている募金活動です。

共同募金から寄付をいただきました

施設名：NPO 法人善行援助サービス
『児童デイ・わかば』

～ありがとうメッセージ～
この度は、放課後等の児童デイサービスの送迎車両を購入することができました。ありがとうございました。皆様のご寄付のおかげでスムーズに送迎ができる感謝を胸に、最大限に活用させていただきます。

年末たすけあい

12月から始まる年末たすけあいで集められた募金は、藤沢市内の低所得世帯に対するお見舞い金事業等に使われます。赤い羽根募金とあわせて**よろしくお願いいたします。**※地区によっては募金の時期が異なります。

日本赤十字社
神奈川県支部
藤沢市地区

赤十字運動月間結果報告 (H26.7.31 現在)

５月に実施した赤十字運動月間では、皆様からたくさんのご協力をいただき誠にありがとうございました。いただいた社資（寄付金）は、今年度の神奈川県支部が行う赤十字の事業に使わせていただきます。

戸　別	21,000,401 円
個人3件	121,500 円
法人1件	100,000 円
	21,221,901 円

皆様からお寄せいただいた『東日本大震災義援金』は、
総額 41，252，634 円 570 件（7月31日現在）
…となります。心温まるご支援、ありがとうございました。

この「東日本大震災義援金」は、日本赤十字社へ送金しております。引き続き、皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いします。

地区社会福祉協議会の紹介　シリーズ　第４回

藤沢東部地区社会福祉協議会

会　長　　渡辺　登喜治
事務局　　藤沢公民館
ＴＥＬ　　０４６６－２２－００１９
設立年月　昭和２８年７月

地 域 情 報（2014 年８月１日現在）

人口	44,658 人
世帯数	20,781 世帯
65歳以上	10,015 人
高齢化率	22.24%
ひとり暮らし高齢者	1,649 人

※地域情報は、藤沢地区（東部・西部を合わせた）の数字です。

藤沢東部地区はＪＲ藤沢駅北側、市役所・税務署に並行する 467 号・遊行通り・銀座通りは旧東海道の 30 号に至る。藤沢橋の北東は鎌倉時代創建の遊行寺～遊行坂を越えると横浜市戸塚区に隣接の緑ヶ丘地区、北西部は辻堂・藤沢西部地区に隣接する地域です。

当地区社協は昭和 28 年７月設立以来、様々な福祉事業は市社協の協力を頂き、『明るく住み良い町づくり』を基として取り組んでまいりました。

遊行福祉まつり

主な年間取り組実施事業は、
高齢者福祉事業＝長寿百歳・90 歳・結婚 60・70 年夫妻へのお祝い。
　　ねたきり高齢者への年末慰問
障がい者福祉事業＝「ふれあい研修バス旅行」
啓発宣伝事業＝福祉講演会・研修会の開催
　　東部地区社協だより「ふくし」年２回発行
児童福祉事業＝東部地区青少年育成協力会参加・協力・助成
　　入学児童お祝・夏季冬季パトロール・きもだめし大会 等

遊行盆踊り

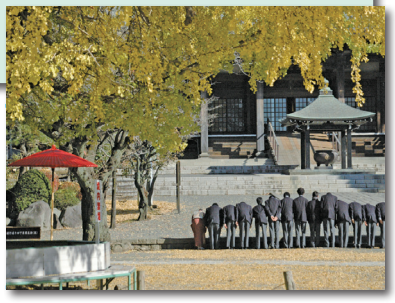
長寿 90 歳・結婚 60・70・年のお祝いは、敬老会開催前に民生委員の協力を頂き該当者を取り纏め、お祝い品をお届けし、敬老会にご招待致します。

ふれあい研修バス旅行は東部地区にお住いの障がい者・家族・民生委員・社協会員で、参加の皆様との交流を深める活動です。担当役員は入念に計画し、打ち合わせ会議を重ねて参加者への負担や事故の無い様にと心配りしています。

福祉講演会、25 年度は毎日の様に被害報道される「オレオレ詐欺の防御について！」藤沢警察の協力を得て担当部署警察官より映像を交えて講演いただき、防犯意識の向上を図りました。

今後の展望として現在、藤沢駅前の再整備に伴う道路・街づくりが進められています。東海道藤沢宿としての新たな取り組みも進行中です。地域一体と成って藤沢駅周辺の変化～交通の流れ・街の活性・利便性など～優しさあふれる郷土として成熟する事を願っています。

会長のいち押し
遊行寺の恒例行事『遊行の盆』は大勢の市民参加で夏の夜を楽しむ行事です。四季折々の行事（法要）は地域住民の生活に溶け込んでいます！



藤沢市には地域住民が組織する、１４の地区社会福祉協議会があります。
みなさまに最も身近な社協（地区社協）として、それぞれの地域特性に合わせた地域福祉に取り組んでいます。
第４回目の今回は、藤沢東部地区社協と藤沢西部地区社協をご紹介いたします。

藤沢西部地区社会福祉協議会

会　長　　松井　義近
事務局　　藤沢公民館
ＴＥＬ　　０４６６－２２－００１９
設立年月　　昭和２８年７月

地 域 情 報（2014 年８月１日現在）

人口	44,658 人
世帯数	20,781 世帯
65歳以上	10,015 人
高齢化率	22.24%
ひとり暮らし高齢者	1,649 人

※地域情報は、藤沢地区（東部・西部を合わせた）の数字です。

私たち藤沢西部地区は東海道五十三次第六番「藤澤宿」の西半分にあたります。藤沢公民館は昔の藤沢市役所がありました。その近くに大名が泊まる「本陣」があります。五十三次を西に旅する人達は海の見える「伊勢山」に登り、旅の平安・無事を祈って旅立ったといいます。主学校の一学期が終わり、夏休みが始まると「白旗神社」の夏祭りが始まります。子供たちはかけ声も勇ましく子供神輿を担ぎます。中心地にある白旗神社はご承知の源平の戦いを勝利に導いた武将でしたが、疑いをかけられ奥州平泉へと逃れました。その義経の頭が縁あってこの地に流れ着き祭神となったと言われています。

高齢者おたのしみ会

藤沢西部地区社協は会員の方が心豊かに楽しく過ごせることを何時も願っています。地域の方は年齢差もあり、どのような行事が喜ばれるのか、役員を中心に毎年検討しています。そして行事に参加し喜んで帰って下さる方々を見ることが私達の喜びです。特に毎年恒例の地区社協主催の「高齢者お楽しみ会」は、毎回たくさんの地域の方が参加されます。参加者の方からは、「地域の皆様になじみのある方々の演芸を十分堪能させていただきました。その後“けんちん汁”までふるまわれ、心も体も暖かくなりました。」との感想を多くの方から頂いております。そしてお楽しみ会の最後を飾るのは、参加者全員でのビンゴゲーム大会。一喜一憂しながら皆がビンゴに達するまで続き，それぞれの景品を見せ合う姿や笑顔を会場のあちこちで見ることができます。

健康講座

また、地域の皆様には毎日を健康な体で過ごして欲しいという思いから、日頃なじまない健康体操や食事の内容を改善できるよう、和・洋食の調理実習を『健康講座』と題して年に３回ほど行っております。

参加者は家族に喜ばれるよう、また自分自身の健康への関心を高めるため講師の話を聞き、実習し、それを家庭でも活かしているようです。このような参加者を地域の中にもっと多く増やしていきたいと思います。

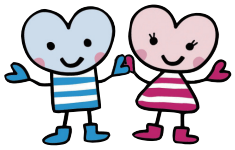
今後も「ゆだねられた人生を、味わいながら心豊かに生きたい。」こんなコミュニティ作りを進めて参りたいと思います。

地域の方は一人ひとりが個性豊かな方々です。この方々の長年働いて培ってきた力をどう生かしてゆけるか。公民館まつりを見ていてもそのパワーがひしひしと迫ってきます。地域住民が自分の好みを生かしこの藤沢西部地区で明るくいきいきと生活していけるよう努めてまいりたいと思います。

会長のいち押し

伊勢山から眺める江の島です。
遠い昔の旅人も同じ景色に思いを馳せていたのだろうかとロマンを感じる場所です。春には満開の桜と江の島を一緒に見ることができます。

ふれあい掲示板


たーすけくん・あいちゃん

市社協賛助会員募集中

市社協の福祉活動を支えてくださる賛助会員を随時募集しています。賛助会員の会費は、市民の皆様が安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めていくために有効に使わせていただきます。

会　　費　1口　1,000円（1口以上何口でも可）
申込方法　挟み込みのゆうちょ銀行「払込取扱票」をご利用ください。
（振込手数料はかかりません）

※賛助会員の皆様には「市社協ふじさわ」をお届けします。

役員等変更のお知らせ

本協議会の理事、評議員に変更がありました。新たに就任された方々は、次のとおりです。皆様、よろしくお願いいたします。

【理事】
安田　宗弘（長後地区社会福祉協議会）
矢後　裕（藤沢市生活援護課）

【評議員】
海東　保文（明治地区社会福祉協議会）
中嶋　利浩（藤沢市介護保険事業所連絡会）
田場川　善雄（藤沢市老人クラブ連合会）
山口　絢子（藤沢市更生保護女性会）
玉井　知門（藤沢市高齢者支援課）

〈任期　平成26年5月29日～平成27年3月17日〉
（順不同・敬称略）

あたたかいご寄付をありがとうございました

［平成26年4月1日～平成26年7月31日］

社会福祉のために　576,227円

▶金井　芳
▶檜山　芳恵
▶ＪＡさがみ　さわやか倶楽部　藤沢地区
▶戸大建設工業㈱　代表取締役　戸澤　章
▶みどり四葉の会　黒崎　洋子
▶一般財団法人　東京高等文化学園
▶藤沢ライオンズクラブ
▶匿名（４件）

寄託品

▶明治神宮崇敬会　藤沢支部
……洗剤セット　２０個

（順不同・敬称略）

第46回藤沢市社会福祉大会

日　時　11月14日（金）　13:00～
会　場　藤沢市民会館小ホール
内　容　表彰式典・講演

第33回ふれあいステージ

～市民憲章制定50周年記念事業～

日　時：12月20日（土）
開　場：12:00
開　演：13:00
場　所：藤沢市民会館
　　大ホール
出演者
　藤田　恵美（元ル・クプル）

ふれあいステージは、市内の障がい者とボランティアとが一堂に会し、ふれあいの場を広げると共に、市民の皆様に障がい者に対する理解をより一層深めていただくことを目的としています。

障害年金の相談や請求代行

★誰にでも病気やけがはありますが、障害が残り働けなくなった場合、認められれば障害年金が支給されることをご存知ですか?

★がんや糖尿病でも場合によっては、受け取れますが知らずに請求していない人もいるようです。受給までにいくつかの要件がありますが、お問い合せを。(例：脳梗塞、心臓疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、精神の障害（うつ病等）・化学物質過敏症など)

伊東社会保険労務士事務所　TEL.FAX 0466-26-6339